2021 年 8 月
北水会記念病院　薬剤科

おくすり通信

No. 39　コロナワクチンの副反応に対するお薬

こんにちは、薬剤科です。今回は、コロナワクチンによる副反応にはどのような症状があるのか、どのようなお薬で対応すれば良いのかご紹介します。

≪副反応について≫

現在国内で接種されているワクチンは、コミナティ（ファイザー社）とモデルナ（武田薬品）の 2 種類となっています。主な副作用としては下記の表を参考にして下さい。これらは接種後 1～2 日以内に起こることが多く、必要な場合には解熱鎮痛薬で対応することも可能です。接種後発熱が 2 日間以上続く場合や、症状が重い場合は医療機関への受診をご検討ください。

発現割合	コミナティ（ファイザー社）	モデルナ（武田薬品）
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後 7 日以降の接種部位の痛みなど

酷い場合はステロイドの軟膏で対応可能！

（厚生労働省,新型コロナワクチン Q&A より）

≪解熱鎮痛薬の種類≫

代表的な解熱鎮痛薬として、アセトアミノフェンと NSAIDs（非ステロイド系抗炎症薬）をご紹介します。

✧　アセトアミノフェンは副作用が少なく身体への負担が少ないことから、小児から高齢者、妊婦まで幅広く使うことが出来るお薬となります。特徴的な副作用：肝障害

✧　NSAIDs はアセトアミノフェンより強い作用を発揮します。OTC 医薬品の NSAIDs は 15 歳未満の小児や妊婦は使用不可となります。特徴的な副作用：胃腸障害、腎障害

この薬でなければ効果がない！といったことはありませんので、日常的に服用している、飲み慣れている解熱鎮痛薬がある場合はそちらで対応することを推奨いたします。

≪主な市販薬一覧≫

市販薬にはアセトアミノフェンや NSAIDs が配合されている商品が存在しますので、過剰摂取を防ぐためにも、これらの薬剤を同時に服用しないよう注意しましょう。

商品名	成分	年齢
タイレノール	アセトアミノフェン	15 歳未満×
小児用バファリン	アセトアミノフェン	3 歳以上 15 歳未満
ロキソニン	ロキソプロフェン	15 歳未満×
バファリンプレミアム	イブプロフェン＋アセトアミノフェン	15 歳未満×

※アセトアミノフェンは小児も使用出来ると前述しましたが、全てのアセトアミノフェン製剤が使用出来るわけではありません。含有量や配合薬が異なることから使用出来ない場合もございますので、必ず薬剤師にご確認下さい。

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。